

※出題範囲は以下の操作や機能を含みますが、これらに限定されるものではありません。

出題範囲（参考訳）	
ブックのオプションと設定の管理	
ブックを管理する	
<ul style="list-style-type: none"> ブック間でマクロをコピーする 別のブックのデータを参照する ブック内のマクロを有効にする ブックのバージョンを管理する 	
共同作業のためにブックを準備する	
<ul style="list-style-type: none"> 編集を制限する ワークシートとセル範囲を保護する ブックの構成を保護する 数式の計算方法を設定する コメントを管理する 	
言語オプションを使用する、設定する	
<ul style="list-style-type: none"> 編集言語や表示言語を設定する 言語（日本語）に特有の機能を使用する 	
データの管理、書式設定	
既存のデータを使用してセルに入力する	
<ul style="list-style-type: none"> フラッシュ フィルを使ってセルにデータを入力する 連続データの詳細オプションを使ってセルにデータを入力する 	
データに表示形式や入力規則を適用する	
<ul style="list-style-type: none"> ユーザー定義の表示形式を作成する データの入力規則を設定する データをグループ化する、グループを解除する 小計や合計を挿入してデータを計算する 重複レコードを削除する 	
詳細な条件付き書式やフィルターを適用する	
<ul style="list-style-type: none"> ユーザー設定の条件付き書式ルールを作成する 数式を使った条件付き書式ルールを作成する 条件付き書式ルールを管理する 	
高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	
関数で論理演算を行う	
<ul style="list-style-type: none"> ネスト関数を使って論理演算を行う（IF()、IFS()、SWITCH()、SUMIF()、AVERAGEIF()、COUNTIF()、SUMIFS()、AVERAGEIFS()、COUNTIFS()、MAXIFS()、MINIFS()、AND()、OR()、NOT() 関数を含む） 	
関数を使用してデータを検索する	
<ul style="list-style-type: none"> VLOOKUP()、HLOOKUP()、MATCH()、INDEX() 関数を使ってデータを検索する 	
高度な日付と時刻の関数を使用する	
<ul style="list-style-type: none"> NOW、TODAY 関数を使って日付や時刻を参照する WEEKDAY()、WORKDAY() 関数を使って日にちを計算する 	

出題範囲（参考訳）
データ分析を行う
<p>〔統合〕機能を使って複数のセル範囲のデータを集計する</p> <p>ゴールシークやシナリオの登録と管理を使って、What-If 分析を実行する</p> <p>AND()、IF()、NPER() 関数を使ってデータを予測する</p> <p>PMT() 関数を使って財務データを計算する</p>
数式のトラブルシューティングを行う
<p>参照元、参照先をトレースする</p> <p>ウォッチウィンドウを使ってセルや数式をウォッチする</p> <p>エラーチェック ルールを使って数式をチェックする</p> <p>数式を検証する</p>
簡単なマクロを作成する、変更する
<p>簡単なマクロを記録する</p> <p>簡単なマクロに名前を付ける</p> <p>簡単なマクロを編集する</p>
高度な機能を使用したグラフやテーブルの管理
高度な機能を使用したグラフを作成する、変更する
<p>2 軸グラフを作成する、変更する</p> <p>箱ひげ図、組み合わせ、ファンネル、ヒストグラム、マップ、サンバースト、ウォーターフォールなどのグラフを作成する、変更する</p>
ピボットテーブルを作成する、変更する
<p>ピボットテーブルを作成する</p> <p>フィールドの選択項目とオプションを変更する</p> <p>スライサーを作成する</p> <p>ピボットテーブルのデータをグループ化する</p> <p>集計フィールドを追加する</p> <p>データを書式設定する</p>
ピボットグラフを作成する、変更する
<p>ピボットグラフを作成する</p> <p>既存のピボットグラフのオプションを操作する</p> <p>ピボットグラフにスタイルを適用する</p> <p>ピボットグラフを使ってドリルダウン分析する</p>